

特記仕様書（抜粋）	特 1		
現場説明付記事項・医学部構内配置図	1		
立面図・断面図	2		
機器表	3	－	5
1階・2階・3階 平面図	6	－	8

I. 工事概要

- | | |
|---------|------------------------|
| 1. 工事場所 | 京都市左京区吉田橋町1番地 京都大学南部団地 |
| 2. 完成期限 | 令和8年9月11日（金曜日） |
| 3. 建物概要 | |

建物名称	思修館第一研修施設		
工種	模様替		
構 造 ・ 階 数	木造・地上3階		
建築基準法による	建築面積(㎡)	445.49㎡	
	延べ面積(㎡)	1,038.48㎡	
消防法施行令別表第一の区分	(5)項口		
改修面積 (㎡)	703㎡		
備考			

4. 工事種目

◎ 印の付いたものが対象工事種目

建物名称	思修館第一研修施設		
空調設備	○		
換気設備	○		
排煙設備	・		
自動制御設備	・		
衛生器具設備	・		
給水設備	○		
排水設備	・		
給湯設備	○		
消火設備	・		
ガス設備	○		
動力設備	・		
雨水利用設備	・		
撤去工事	○		

5. 指定部分 ・ 無 ・ 有 対象部分 ()
指定部分工期 令和 年 月 日 (曜日)
6. 概成工期 ・ 無 ・ 有 令和 年 月 日 (曜日)

Ⅱ. 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 国立大学法人京都大学契約事務取扱要領(平成16年4月1日財務担当理事裁定制定)別記1の工事請負契約基準、現場説明書、特記仕様書によるほか、○のついたものを適用する。

- 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）
- 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和7年版）
- 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和7年版）
- 文部科学省機械設備工事標準仕様書（特記基準）（令和7年版）
- 文部科学省機械設備工事標準図（特記基準）（平成31年版）
- 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「標準仕様書」という。）
- 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
- 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和7年版）（以下「標準図」という。）
- 文部科学省電気設備工事標準仕様書（特記基準）（令和4年版）（以下「文科仕様書」という。）
- 文部科学省電気設備工事標準図（特記基準）（令和4年版）（以下「文科標準図」という。）
- 工事写真撮影要領（令和5年9月）

2. 施工条件

この工事現場では、次の施工条件による

- (1) 構内の行事等により作業が制限されることがあるため、監督職員と協議を行い、工程を決定すること。
- (2) 本工事建物周辺には、研究棟や住宅等が立地することを十分認識し、周辺への影響に配慮すると共に、安全にも十分配慮すること。
- (3) 工事用地および工事用地周辺において適切な養生・清掃を行うこと。
また、工事車両の搬出入時などに周辺道路等を汚損、破損等した場合は速やかに対応すること。
- (4) 騒音・振動・粉塵の発生する作業は、低騒音・低振動・低粉塵工法を採用すること。
- (5) 臭気が発生する作業は、周囲に対して影響が少ない工法を採用すること。
- (6) 学校行事・近隣地区行事を考慮して工事計画を立てること。
その他、学内行事等による作業の中止については、監督職員と協議すること。
- (7) 工事車両の通行は交通整理員を配置する等、安全対策を講ずること。
- (8) その他建物内や敷地周囲に影響があると思われる作業については、監督職員と協議を行い進めること。
- (9) 工事用地内の環境美化（草刈り等）に努めること。
- (10) 構内実施中、又は実施が決定した他工事の業者と連絡調整を密に行い、安全かつ円滑な工事の実施に努めること。
- (11) 構内における喫煙については、監督職員と協議の上、健康増進法（平成十四年法律第百三号）第二十五条の五に基づく受動喫煙対策を講ずること。

工事名 京都大学（南部）思修館第一研修施設空調設備等改修工事		図面番号	
図面名称 特記仕様書（抜粋）	縮尺 —	設計日 令和8年4月	特 1

現場說明付記事項

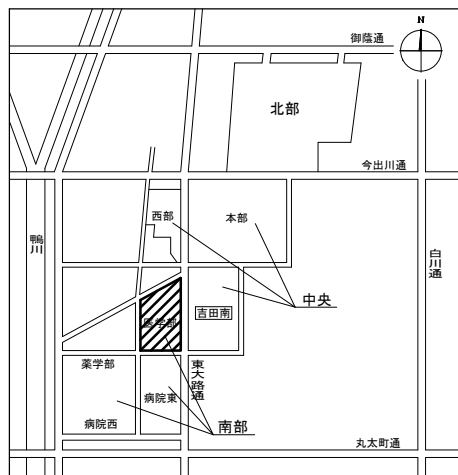
1 工事施工上の注意事項

- 1) 車両通行経路は、図示の通りとし監督職員と協議の上、誘導員等を配置し、交通整理を行うこと。
工事車両は周辺道路上での違法駐車は行わないようにし、また路上に縦列待機させることも行わないこと。
- 2) 工事用地は図示の範囲とし、危険防止のため関係者以外の出入りができないようにすること。また、工事関係車両（通称駐車を含む）は工事用地内に駐車することと原則とし、構内の駐車エリア、道路及び空地への駐車は行わないこと。（構外のコインパーキング等を使用すること）
- 3) 学校行事・近隣地区行事を考慮して工事計画を立ること。
その他、学内の試験等による作業の中止については、監督職員と協議すること。
- 4) 撤去工事その他できないまま、振動等が生じる場合は、あらかじめ監督職員に日時を連絡し、承諾を得て工事を進めること。また、施工中の防音対策を十分に検討し行うこと。
- 5) 教職員、学生等の通行が頻繁なため、構内車両通行には徐行の徹底等、十分注意するよう指導を行うこと。
- 6) 埋蔵文化財を発見した時は、ただちに工事を中止し、監督職員の指示を受けること。
- 7) 工事場所内に火災予防のため適切な数量の消火器を設置するとともに、工事関係者に対し、火気等の取り扱いに十分注意するよう指導を行うこと。
- 8) 工事用地は、除雪等常に良好な環境を保持すると共に工事完成時には原状に復帰して返還すること。
支障となる地中埋設物を発見した時は、監督職員と協議の上撤去し、適正処分すること。
- 9) 同一構内の他工事の業者と連絡調整を密に行い、安全かつ円滑な工事の実施に努めること。
- 10) 作業時間時、午前8時から午後6時までを原則とし、日曜は休工すること。
- 11) 構内における喫煙については、監督職員と協議のうえ、健康増進法（平成十四年法律第百三十三号）第二十五条の五に基づく受動喫煙対策を講ずること。
- 12) 墜落防止にかかわる、安全設備設置等、安全対策を実施すること。

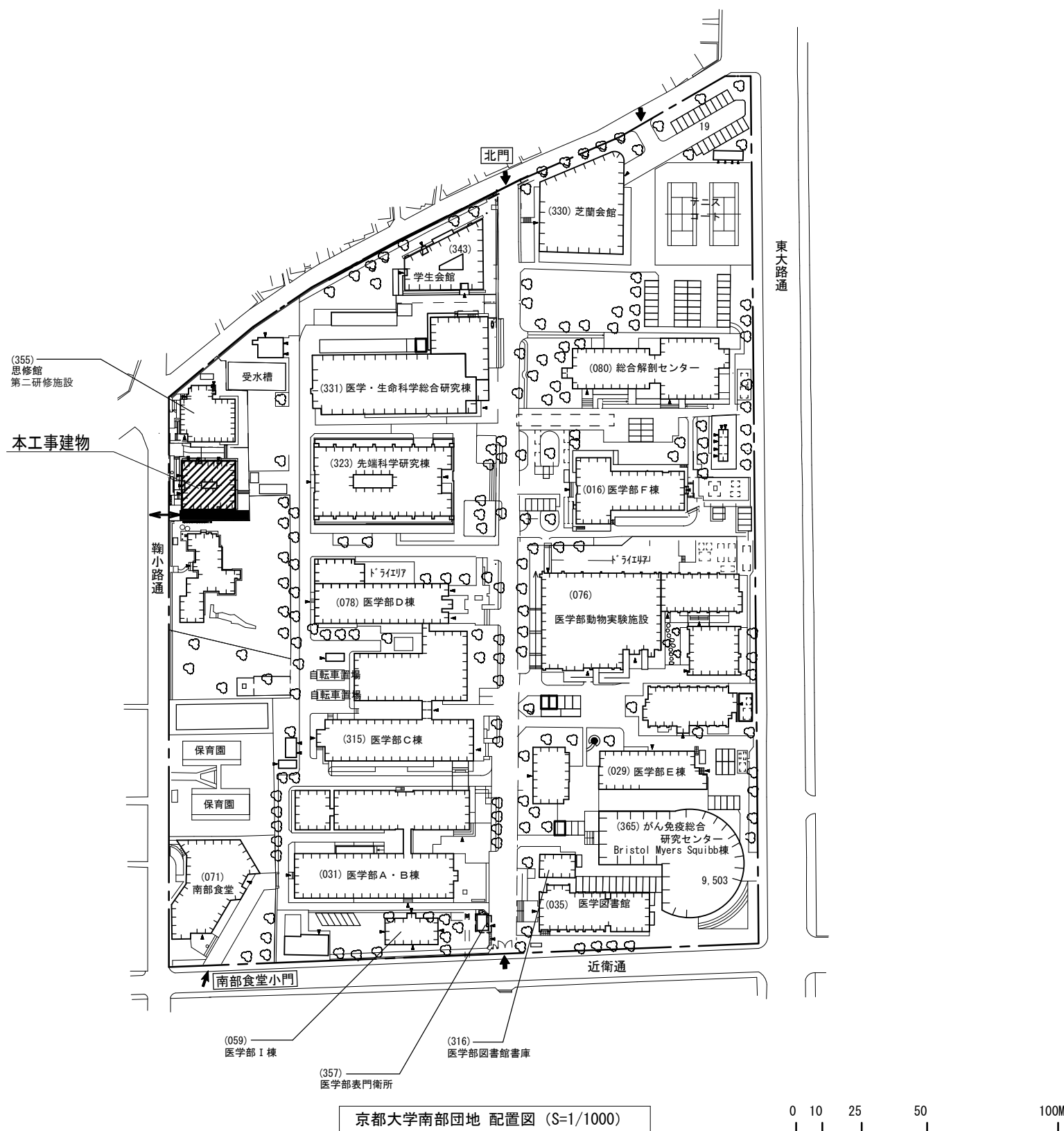
2 工事中の構内安全対策について

工事中の構内安全対策については、下記事項を十分留意した上、具体的な安全対策等を立案し、監督職員と協議の上、承諾を受けるものとする。




- 1) 監督職員と協議の上、構内要所に工事予告板、警戒標識板、交通規制標識板、工事表示板、案内板等を設置し、常に良好な状態に保つこと。
- 2) 掘削時及び危険な状態となる箇所には、安全柵、工事中表示板（常滅灯付）を、夜間は保安灯及び赤色回転灯を設置し、安全な状態を確保すること。
- 3) 近隣住民及び、構内通行の安全及び騒音防止のため工事用車両は徐行すること。
- 4) 大型車両の構内通行に際し、地上堆物場、マンホール等では必要に応じて養生を行うこと。
- 5) 大型車両による作業の場合には、必要に応じて交通警備員を追加増員し、誘導・交通整理等により構内の安全確保に努めること。
- 6) 仮囲いの設置に伴い、構内通路の視認性が確保できない場合は、常夜灯及びコーナ部に透明パネルを設置するなど安全確保に努めること。
- 7) パネルゲートには電子音つき回転灯を設置するなど事故防止に努めること。



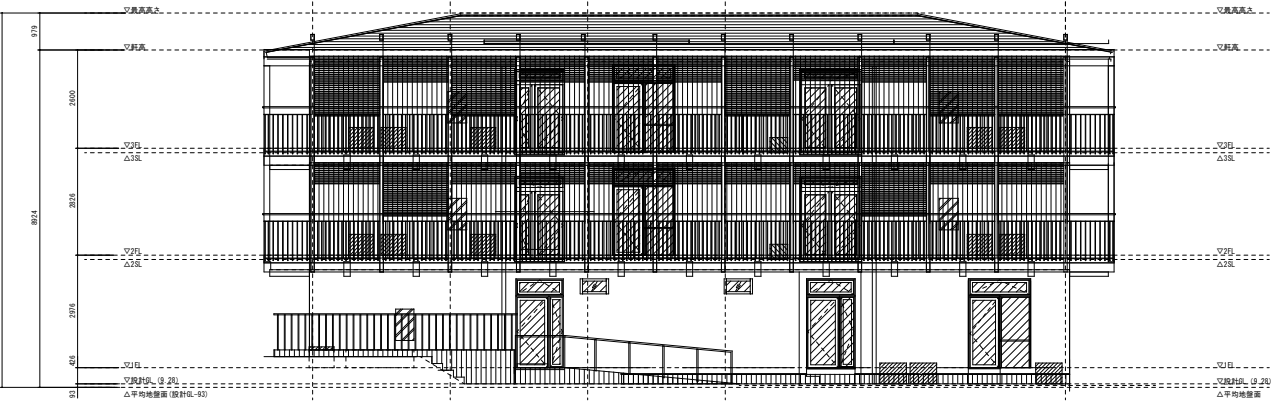
吉田地区キープラン



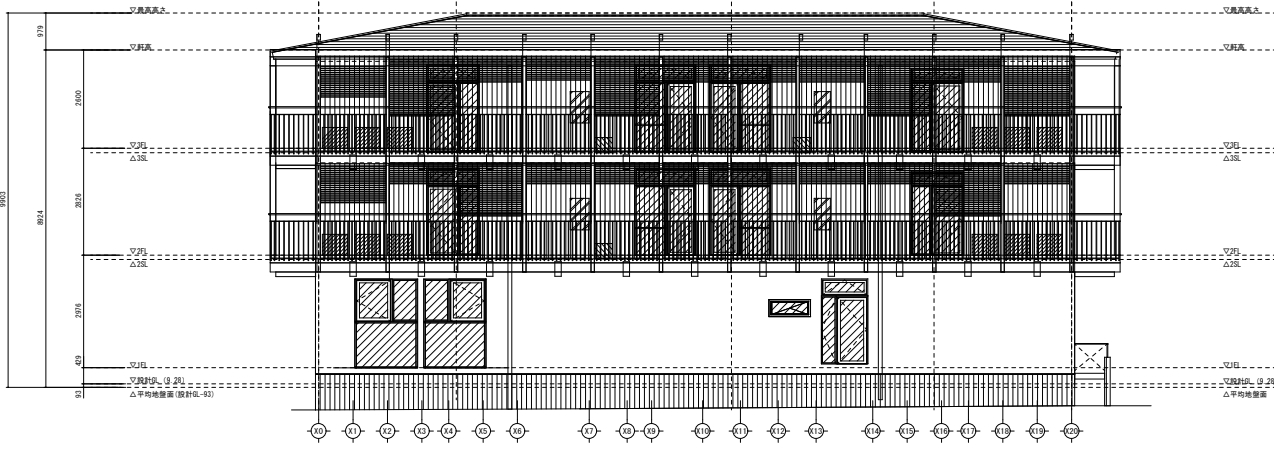
凡例

	本工事建物
	工事用地
	工事車両用進入経路

工事名	京都大学（南部） 思修館第一研修施設空調設備等改修工事		図面番号
図面名称	縮尺	設計日	1
現場説明付記事事項 南部団地配置図	—	令和8年4月	



北立面図



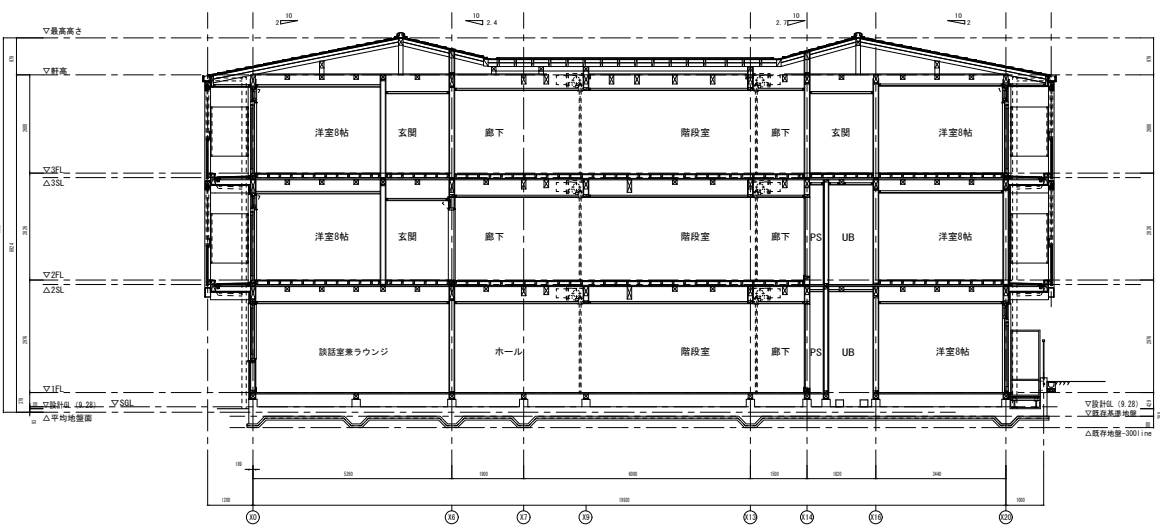
南立面図



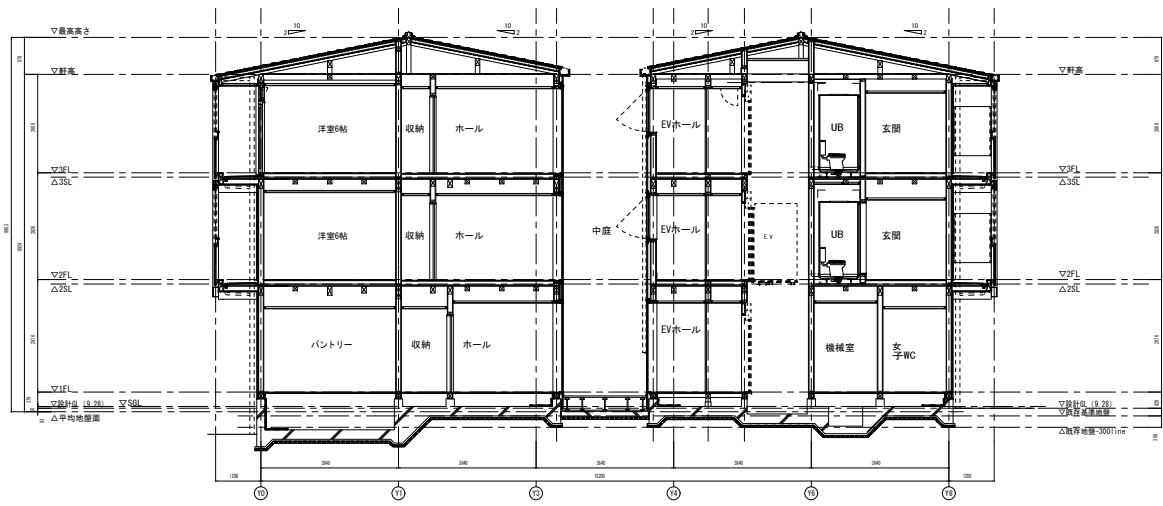
東立面図



西立面図



A-A' 間断面図



B-B' 間断面図

工事名 京都大学（南部）思修館第一研修施設空調設備等改修工事			図面番号 2
図面名称 立面図・断面図		縮尺 —	
		設計日 令和8年4月	

1	パッケージエアコン 機器表（改修・撤去）																																
機器番号	名 称 (系 統)	冷媒配管		設計負荷		電源容量				台数	設置場所		定格機器能力		備 考	機器番号	形 式	設計負荷		送風機				台数	室内 リモコン	設置場所		設計条件		定格機器能力		備 考	
		高低差	配管長 (片道)	冷房	暖房	相	V	圧縮機 (参考値)	送風機 (参考値)		冷房能力	暖房能力	冷房	暖房				送風量	機外静圧	電気容量			室外 条件					室内 条件	冷房能力	暖房能力			
		m	m	kW	kW			kW	kW		階	室名	kW	kW				kW	kW	(m3/h)	Pa	相	V	kW (参考値)	kW	kW	階	室 名	kW	kW			
ACP-1	空冷式パッケージ形空気調和機（冷暖切替形） （1 F：談話室兼ラウンジ系統）	2.5	26.5	5.55	3.64	1	200	1.3	0.04	2	—	G L	5.6	6.3	冷房（2.0～6.3）kW 暖房（1.6～8.0）kW	ACP-1a	天吊り形（1方向）	5.55	3.64	1700	—	1	200	0.095	2	2	1	談話室兼ラウンジ	一般	（A）	5.6	6.3	（附属品） ドレンアップメカ 室外機風向ガイド 室外機転倒防止金具 室外機2段積み架台×1台 室外機防振ボム （既設機器） 三菱電機：PCZ-ERP63SKD
ACP-2	空冷式パッケージ形空気調和機（冷暖切替形） （1 F：自炊室系統）	2.5	23.5	7.56	2.8	1	200	1.6	0.06	1	—	G L	7.1	8.0	冷房（2.0～8.0）kW 暖房（2.0～10.2）kW	ACP-2a	天吊り形（1方向）	7.56	2.8	2000	—	1	200	0.095	1	1	1	自炊室	一般	（A）	7.1	8.0	（附属品） ドレンアップメカ 室外機風向ガイド 室外機転倒防止金具 室外機基礎（樹脂製） 室外機防振ゴム （既設機器） 三菱電機：PCZ-ERP80SKD
ACP-3	空冷式パッケージ形空気調和機（冷暖切替形） （1 F：茶室系統）	2.5	19.5	3.0	2.48	1	200	1.2	0.04	1	—	G L	5.0	5.6	冷房（1.9～5.6）kW 暖房（1.6～7.3）kW	ACP-3a	カセット形（1方向） 既設天井開口：760×1300	3.0	2.48	1700	—	1	200	0.095	1	1	1	茶室	一般	（A）	5.0	5.6	（附属品） ドレンアップメカ 室外機風向ガイド 室外機転倒防止金具 室外機基礎（樹脂製） 室外機防振ゴム （既設機器） 三菱電機：PMZ-ERP56SFD
<div>＜共通仕様＞</div> <div>形式 能力表示 冷媒 室内機 付属品</div> <div>空冷パッケージ形空調機 J I S条件時 R 3 2 風量は強運転時、静圧は機外静圧（表中の値は参考とする。） 室内機（共通） ：ロングライフフィルター</div> <div>特記事項 (1) 室外機のR C基礎は、別途建築工事とする。 (2) グリーン購入法適合品とする。 (3) 室外機は指定色塗装仕様とする。 (4) 電源容量は参考値とする。 (5) 室内機更新に伴い、天井補修が必要となる場合は、本工事とする。</div> <div>設計条件 〔室外条件〕 (一般) 夏：DB＝35.8℃ WB＝26.8℃ 冬：DB＝－0.7℃ WB＝－3.0℃ </div>																																	

2 ルームエアコン機器表

記 号	名 称 (系 統)	形 式	仕 様	電源容量				起動 方式	台数	階	設置場所	備 考
				機器	φ	V	kW (参考値)					
ACR-1	ルームエアコン	セパレート形	室内機 壁掛形 (インバーター対応)	C	1	100	0. 75	直入	23	1～3	101～4号室、施設長室 201～4、206～10号室 301～4、306～10号室	室内機一括電源送り (室内電源プラグ 100V15A) (既設機器)
			冷房能力 2. 8 KW (0. 8～3. 4) 暖房能力 3. 6 KW (0. 8～4. 5)	F(外)	1	100	0. 022					
			付属品 室内機 : リモコン(ワイヤレス) リモコンホルダー リモコン紛失防止用チェーン								室外機 : G L (1 階) 室外機 : バルコニー (2 、 3 階)	三菱電機 : MSZ-BXV282-W
			室外機 : 防振ゴム、ドレンソケット、 : 室外機基礎 (樹脂製) ×22台分 室外機2段積み架台 ×3台 (転倒防止金具含む) 室外機転倒防止金具×16台分 室外機風向ガイド ×4台分									
ACR-2	ルームエアコン	セパレート形	室内機 壁掛形 (インバーター対応)	C	1	100	0. 95	直入	1	1	管理室 室外機 : G L (1 階)	室内機一括電源送り (室内電源プラグ 100V15A) (既設機器)
			冷房能力 3. 6 KW (0. 8～3. 8) 暖房能力 4. 2 KW (0. 8～4. 9)	F(外)	1	100	0. 022					
			付属品 室内機 : リモコン(ワイヤレス) リモコンホルダー リモコン紛失防止用チェーン									三菱電機 : MSZ-BXV362-W
			室外機 : 防振ゴム、ドレンソケット、 室外機転倒防止金具 室外機風向ガイド									
特記事項 (1) A C R 1 ～ 3 は室内機フィルター自動掃除機能無しとする。 (2) 電源容量は参考値とする。												

記 号	名 称 (系 統)	形 式	仕 様	電源容量				起動 方式	台数	階	設置場所	備 考
				機器	φ	V	kW (参考値)					
ACR-3	ルームエアコン	マルチ形	室外機 (インバーター対応)	C	1	200	1. 2	直入	4	2～3	205W、205E、211W、211E 305W、305E、311W、311E	室外機一括電源送り (既設機器)
			冷房能力 4. 6 KW 暖房能力 5. 4 KW	F(外)	1	200	0. 05				室外機 : バルコニー (2 、 3 階)	三菱電機 : MXZ-462AS MSZ-222BXAS-W-IN
			室内機(2室) 壁掛形 冷房能力 2. 2 KW (1室運転時) 暖房能力 2. 7 KW (1室運転時)	F(内)	1	200	0. 03		8			
			付属品 室内機 : リモコン(ワイヤレス) リモコンホルダー リモコン紛失防止用チェーン									
			室外機 : 防振ゴム、ドレンソケット×4台分 室外機転倒防止金具 ×4台分									
特記事項 (1) A C R 1 ～ 3 は室内機フィルター自動掃除機能無しとする。 (2) 電源容量は参考値とする。												

：改修対象機器を示す

3

換気設備機器表（改修・撤去）

記 号	名 称 (系 統)	形 式	仕 様			電 源 容 量			起動 方式	台数	設置方式	防振装置	設 置 場 所		備 考
			形番 NO.	風量 (m3/h)	静 圧 (Pa)	φ	V	kW (参考値)					階	室 名	
EF-1	送風機 (1 F 機械室系統)	ストレートシロッコファン (消音ボックス付)	1.0	150	60	1	100	0.0235	直入	1	天吊	防振吊金具	1	機械室	排気フード（100φ）※ (既設機器) 三菱電機：BFS-15SUC
F-1	排風機	天井扇（低騒音形）	－	60	85	1	100	0.015	直入	1	天吊	防振ゴム	1	管理室	2 4 H換気機能付 排気フード（φ100）※ (既設機器) 三菱電機：VD-13ZLC9-S
F-2	排風機	天井扇（低騒音形）	－	－	－	1	100	－	直入	27	天吊	防振ゴム	1～3	各ユニットバス	排気フード（φ100）※ (既設機器) 三菱電機：VD-13ZLC9-S
F-3	排風機	天井扇（低騒音形）	－	100	40	1	100	0.015	直入	1	天吊	防振ゴム	1	管理室便所	排気フード（φ100）※ (既設機器) 三菱電機：VD-13ZC9
F-4	排風機	天井扇（低騒音形）	－	100	40	1	100	0.015	直入	1	天吊	防振ゴム	1	ランドリー（女子）	排気フード（φ100）※ (既設機器) 三菱電機：VD-13ZC9
F-5	排風機	天井扇（低騒音形）	－	200	50	1	100	0.03	直入	2	天吊	防振ゴム	1	男子便所 1 女子便所	排気フード（φ100）※ 排気フード（φ100）※ (既設機器) 三菱電機：VD-18ZC9
F-6	排風機	天井扇（低騒音形）	－	60	50	1	100	0.023	直入	22	天吊	防振ゴム	1	101～104号室 2 201～204、206～210号室 3 301～304、306～310号室	2 4 H換気機能付 排気フード（φ100）※ (既設機器（参考）) 三菱電機：VD-13ZLC9-S
F-7	レンジフードファン	深形 3ノッチ（強・中・24時間換気）	－	50	20	1	100	0.09	直入	2	天吊	防振ゴム	1	自炊室	2 4 H換気機能付 排気フード（φ150）※ (既設機器) 三菱電機：V-604KD7
F-8	レンジフードファン	深形 3ノッチ（強・中・弱）	－	400	140	1	100	0.09	直入	1	天吊	防振ゴム	1	自炊室	排気フード（φ150）※ (既設機器) 三菱電機：V-604K7
F-9	排風機	天井扇（低騒音形） インテリア格子タイプ	－	320	60	1	100	0.05	直入	2	天吊	防振ゴム	1	談話室兼ラウンジ 1 茶室	排気フード（φ150）※ 排気フード（φ150）※ (既設機器) 三菱電機：VD-20ZX9-C
F-10	排風機	天井扇（低騒音形）	－	100	80	1	100	0.05	直入	1	天吊	防振ゴム	1	談話室兼ラウンジ	2 4 H換気機能付 (既設機器) 三菱電機：VD-15ZLC9-S

特記事項

（1）建築取付ガラリ接続系統は平面図参照とする。

（2）給排気用フードφ***（※）印付は指定色焼き付け塗装とする。

（3）給排気フードはステンレス製フラット型とする。

（4）24時間換気機能付き換気扇は24時間換気時の風量を示す。

（5）天井扇はACモーター仕様とする。

（6）既設機器型番は参考とする。

（共通附属品）

（1）天吊金具

（2）24時間換気専用コントロールスイッチ（24時間換気対応機種のみ）

工事名

京都大学（南部）思修館第一研修施設空調設備等改修工事

図面名称

換気設備 機器表（改修・撤去）

縮尺

－

設計日

令和8年4月

図面番号

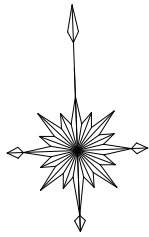
4

□

：改修対象機器を示す

記 号	名 称	形 式	仕 様	電源容量（参考）				起動 方式	台数	階	設置場所	備 考
				機器	φ	V	k W					
GH-1	業務用ガス給湯器	100号潜熱回収型	屋外自立スタンド設置（即出湯循環式）	本体	1	100	0.186	直入	1	1	1階 ドライエリア	既設：リンナイ
		(50号2台連結設置)	給湯能力 100号（最大）	ヒーター	1	100	0.868					RUXC-K5000MQW 1台
		(即出湯ポンプ別置き型)	ガス消費量 都市ガス13A（最大）183.8KW	ポンプ	1	100	0.15					RUXC-K5000ZW 1台
			付属品 即出湯ポンプ（膨張タンク、安全弁、気水分離機、自動エアークロス弁内蔵型）、システムコントローラー、即湯リモコン									RPU-15Q-2 1台
			システムコントローラー連結ケーブル、連結スタンド									※指定色焼付塗装
			連結スタンド内部配管キット（水、湯、ガス、ドレン、フレキ管）									
			架台カバー（正面、側面）、逆止弁									
			その他、即湯システム構成に必要な部材一式									
GH-2	業務用ガス給湯器	16号潜熱回収型	屋外壁掛け設置	本体	1	100	0.037	直入	1	1	1階 屋外	既設：リンナイ RUX-E1610W
			給湯能力 16号～2.5号	ヒーター	1	100	0.858					※指定色焼付塗装
			ガス消費量 都市ガス13A（最大）31.0KW									
			付属品 リモコン、配管カバー									
GH-3	業務用ガス給湯器	50号潜熱回収型	屋外壁掛け設置（即出湯循環式）	本体	1	100	0.12	直入	6	2.3	2.3階 屋外	参考品番：RUXC-K5000W
		(即出湯ポンプ内蔵型)	給湯能力 50号（最大）	ヒーター	1	100	0.369					※指定色焼付塗装
			ガス消費量 都市ガス13A（最大）91.9KW									
			付属品 リモコン、配管カバー、密閉式膨張タンク、安全弁									
			気水分離器、自動エア抜き弁、減圧弁、逆止弁									
			その他、即湯システム構成に必要な部材一式									
GH-4	業務用ガス給湯器	32号潜熱回収型	屋外壁掛け設置（即出湯循環式）	本体	1	100	0.075	直入	2	2.3	2.3階 屋外	参考品番：RUXC-E3200W
		(即出湯ポンプ別置き型)	給湯能力 32号（最大）	ヒーター	1	100	0.0188					※指定色焼付塗装
			ガス消費量 都市ガス13A（最大）58.7KW	ポンプ	1	100	0.066	直入				
			付属品 リモコン、配管カバー、密閉式膨張タンク、安全弁									
			気水分離器、自動エア抜き弁、減圧弁、逆止弁									
			その他、即湯システム構成に必要な部材一式									

：改修対象機器を示す

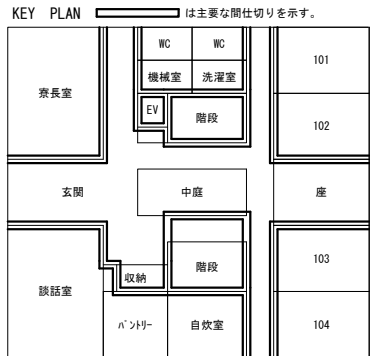


延焼の恐れのある部分



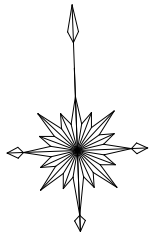
延焼の恐れのある部分

※1、φ100以下の排気フードについては全て防火罩とする。

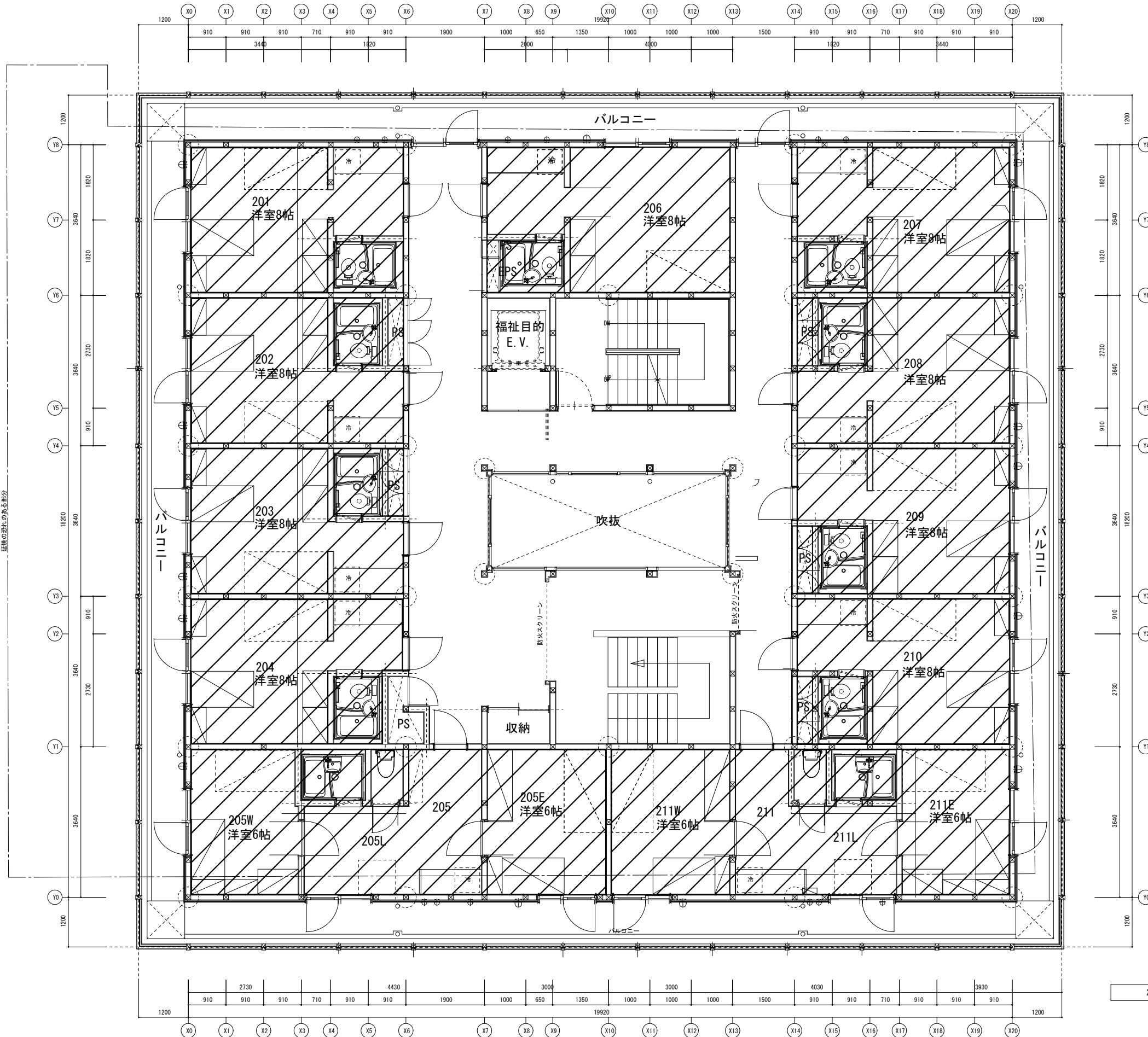


 : 改修工事対象範囲を示す

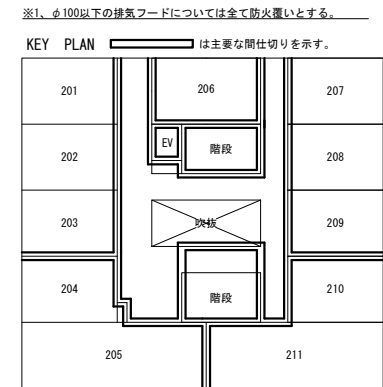
工事名		図面番号	
京都大学（南部）思修館第一研修施設空調設備等改修工事		6	
図面名称		縮尺	設計日
1階 平面図		A1 : 1/50 A3 : 1/100	令和8年4月



基盤の型入れのある部分

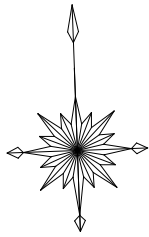


2階平面図

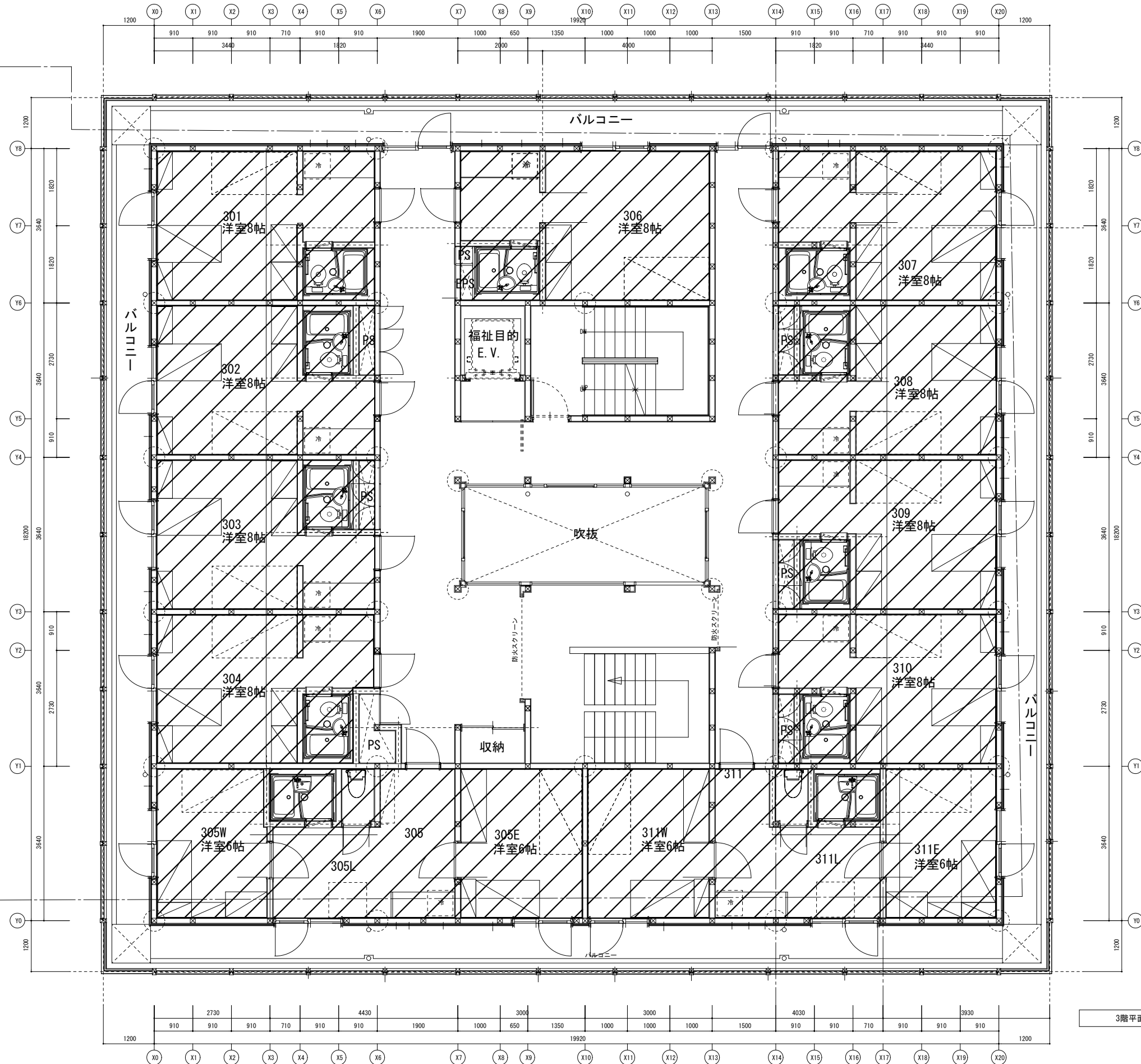


: 改修工事対象範囲を示す

工事名 京都大学（南部）思修館第一研修施設空調設備等改修工事		図面番号 7	
図面名称 2階 平面図	縮尺	設計日 令和8年4月	
	A1 : 1/50 A3 : 1/100		



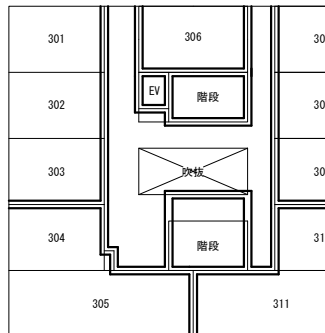
振種の恐れのある部分



3階平面図

※1、φ100以下の排気フードについては全て防火罩とする。

KEY PLAN 〓 は主要な間仕切りを示す。



〓 : 改修工事対象範囲を示す

工事名 京都大学（南部）思修館第一研修施設空調設備等改修工事		図面番号 8	
図面名称 3階 平面図	縮尺 A1 : 1/50 A3 : 1/100	設計日 令和8年4月	